

令和6年7月31日

地域密着型サービス 運営推進会議 報告

事業所名称……地域密着型通所介護事業所 大野の郷

サービス種類…通所介護

会議開催日……令和6年7月31日

開催場所……特養大野の郷 蒼ユニットフロアー

出席者

事業所	3人	利用者	0人
利用者家族	2人	民生委員	2人
松江市職員	1人	その他(職員)	0人
包括支援センター	1人		

議事

ヒヤリハット(事故・苦情) …R6年1月～R6年7月現在

重大な事故にはならなかったものの、大きな事故に直結してもおかしくなかった事例をご紹介します

- ・事故 転倒1件
- ・ヒヤリハット フラツキ・転倒危険3件
- ・苦情 無し
- ・相談 ペーパーホルダー設置について

事故後やケース会議では事故報告等について必ずミーティングを開催し再発防止につとめています。

＜意見交換＞要望等・その他

デイサービス取組について

- ・要望、質問など…例) 自宅で介護に困っていることについて
(食事・入浴・排泄他)
デイサービスで行って欲しいことなど…

相談

A家族より⇒妻が要介護4です。退院してからまる9年、自宅で生活しているが現在まで大きな病気や入院、怪我がなく過ごしています。週3回のデイサービス、月1回ショートステイを利用しながら介護を続けているが、生きがいであり苦痛ではありません。サービスに感謝しております。

施設より⇒ご利用者様は訪問リハビリも利用されています。デイサービスでもリハビリ訓練を実施していますので、今後も互いに情報の共有を図りながら、ご家族様には自宅で気になる事、相談事がありましたらご提案させていただきます。

B家族より⇒母が利用しているが高齢である。自宅では寝ていることが多い中、デイサービスでのリハビリは何をしているのかお聞きしたい。

施設より⇒ご利用者様の体調に合わせ機能訓練を行っています。リラクゼーションではマッサージを行い、平行棒歩行は調子がいいと軽介助で1往復歩行されています。日によってボール投げに参加され発語も多くなっておられます。

施設長より⇒連絡帳があると思うが、ご家族様がわかりやすい言葉で詳しく記載してください。

松北包括様より⇒利用者様の人員の変動をお聞きしたいです。

他の事業所に比べ事故報告や少ないように感じますが。

施設より⇒以前に比べ登録者数が減っています。入所の方、他の事業所へ移られた方、亡くられた方など10名以上減となりました。

施設長より⇒4月、5月は利用者数が6名をきったこともありました。支援がいきとどいていた面もあり事故が少なかったと思います。

市役所様より⇒とても暑い日が続いていますが、送迎時の際などご利用者様の自宅に冷房施設がない方はおられますか。水分摂取などの工夫をお聞かせください。

施設より⇒完備されています。ご家族様の中には就労で留守の際には冷暖房を切って鍵を掛けるなど対応しています。

水分については隔週ではありますが6種類の中から選んでいただき提供しています。スポーツ飲料ゼリーの提供や冷たい飲み物も入浴後に提供し水分量が増えています。

民生委員様より⇒熱中症の警報がでていますが、利用者様の中では水分をうまく摂取できる人とそうではない人がいると思います。飲めない方もおられるかと思えますのでそういった方々への支援を工夫されるといいですね。

コロナウイルスの感染拡大を聞くようになりました。デイサービスでの対策も必要だと思います。

コロナウイルス感染症が広がる中でなかなか行事が行えない不自由さがあると思いますがマンネリ化しないよう工夫されるといいですね。

施設より⇒ショートステイ・デイサービスでは引き続き健康チェック表を配布し毎朝記入いただき、送迎時にも体調確認を継続しています。手洗いうがい消毒も継続しております。

行事には利用者様の嗜好をお聞きし計画実施できるよう工夫したいと思います。

民生委員様より⇒以前、大野の郷での地域貢献として買い物行事を行っていただき地区の方は喜んで利用されていましたが再開を希望します。

施設長より⇒コロナ禍で地域貢献ができていませんでした。時期をみながら再開を検討します。

次回開催予定 令和7年 1月

※事業所確認欄

<input type="checkbox"/> 活動報告についての評価を受けることができたか。	○
<input type="checkbox"/> 要望・助言等受ける機会を設けたか。	○